ふっくら鈴なり

北風びゅうびゅう、枯れ葉を飛ばす。薄霜が降りた庭木の枝。人間たちは厚着して、縮こまって歩いてる。ねえ、すこし耳を澄ましてみて。僕らの声が聴こえるよ。

こっちにみかんがいっぱい実ってる！　おおい、みんな、来てみなよ！　あっちの公園にさらさらした砂場があるよ。ちょっと砂浴びに行こうよ。キミ、とってもふくふくしてるね。いいな、暖かそう。横に並んでいい？

とりとめもなく続く、たわいないおしゃべり。僕らは羽毛を膨らませ、群れてチュンチュン鳴いている。庭木を包む日だまりで、霜がちりちりほどけてく。風に吹かれた僕らの声は、ふわり空に溶けていく。